

TV(1-3ch)・FM/AM ラジオ FM/AM Radio

取扱説明書・保証書

お買い上げいただきありがとうございます

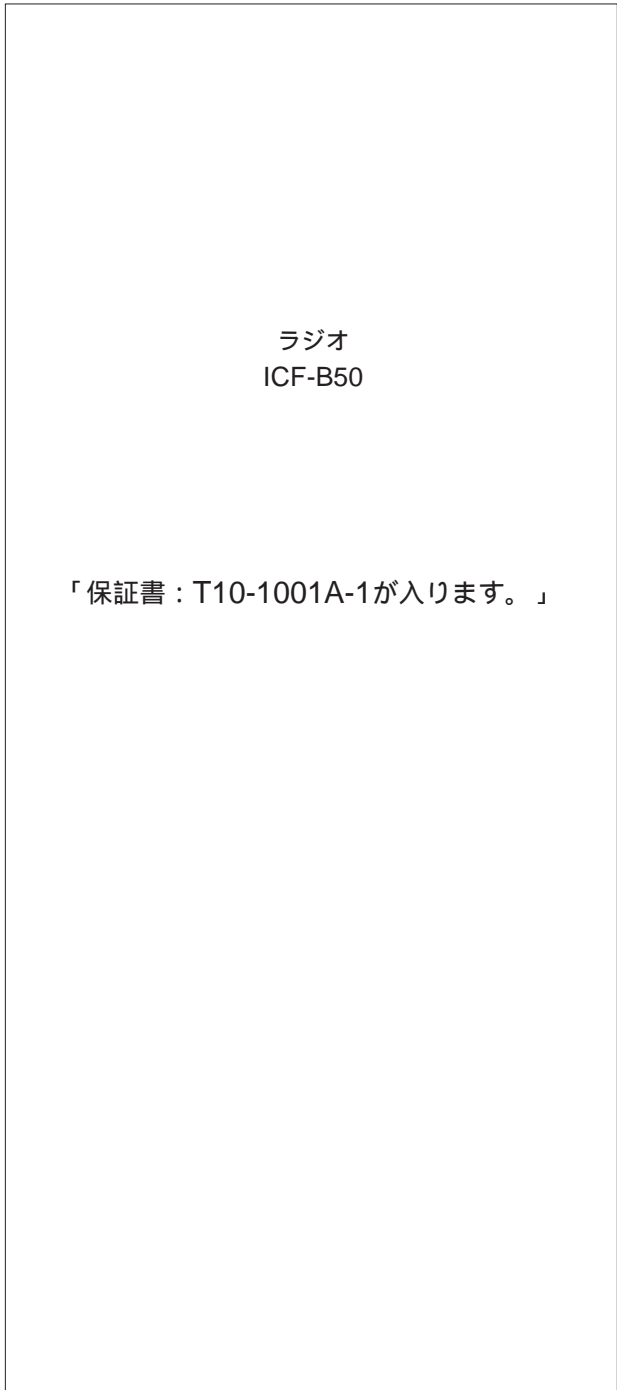
警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

Operating Instructions XXXX

ICF-B50

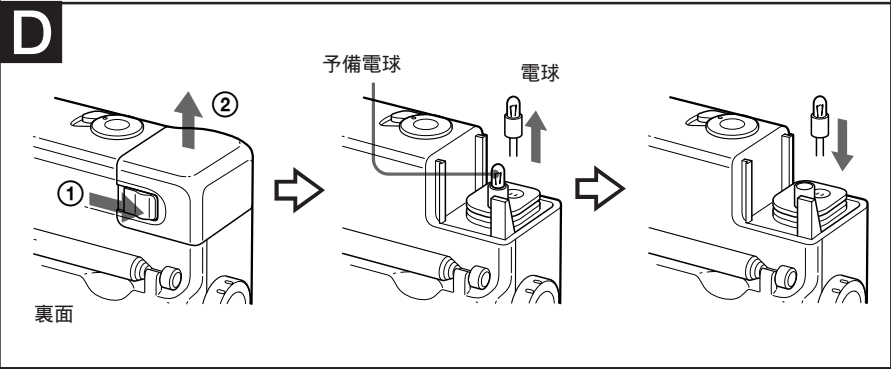
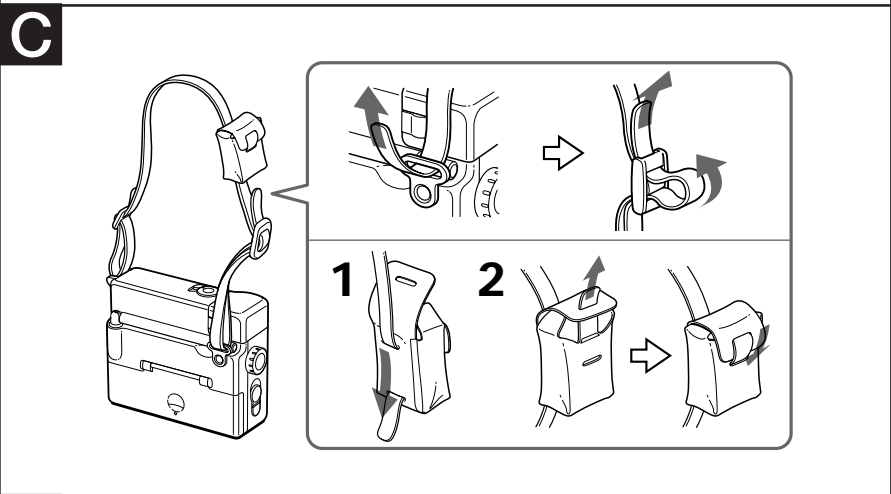
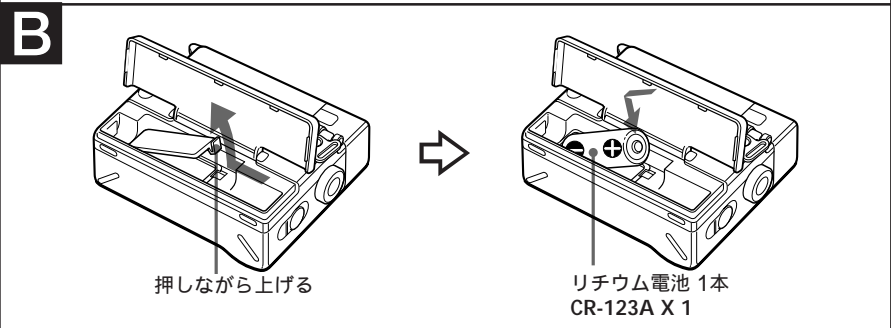
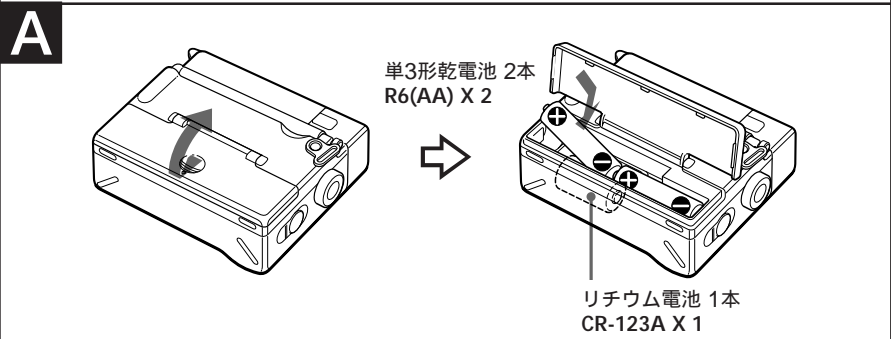
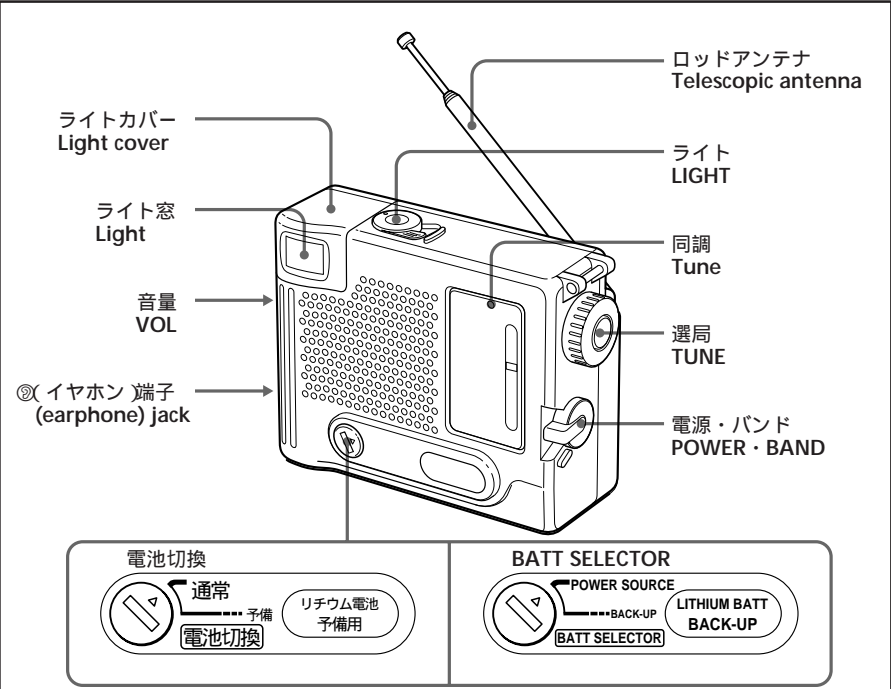
Sony Corporation ©1996 Printed in Japan



ご案内
ソニーではお客様技術相談窓口として「テクニカルインフォメーションセンター」を開設しています。お使いになってご不明な点、技術的なご質問、故障と思われるときのご相談は下記までお問合せください。
テクニカルインフォメーションセンター
電話:048-794-5194
受付時間:月～金 午前9時から午後6時まで(祝日、年末年始、弊社休日を除く)
ご相談になるときは次のことをお知らせください。
・聖名
・ご相談内容:できるだけ詳しく
・お買い上げ年月日

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35
お問い合わせはお客様ご相談センターへ
●ナビダイヤル……………0570-00-3311 受付時間: 月～金 9:00～20:00
(全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます)
●携帯電話・PHSでのご利用は……03-5448-3311 土・日・祝日
●Fax ……………0466-31-2595 9:00～17:00

この説明書は100%古紙再生紙とVOQ(揮発性有機化合物)ゼロ植物油性インキを使用しています。



日本語

警告

予備電池には、リチウムなどの可燃性物質が含まれていますので、下記の注意事項を守らないと発火、破裂により、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

- 火の中にいれない。ショートさせたり、分解・加熱しない。コインやペーパーピンなどの金属類と一緒に携帯、保管するとショートすることがあります。
- 充電しない。
- +と-の向きを正しく入れる。
- 電池には直接ハンダ付けをしない。

主な特長

- 非常時に役立つ非常用ラジオ
- 多少の雨や雪、水しぶきのかかるところでも使える防滴機構。*
- 長期保存に適したリチウム電池を内蔵。**
- 便利な手元ライト付き。

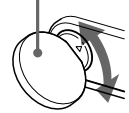
* このラジオの防滴の種類は防滴Ⅱ形(JIS,日本工業規格)です。多少の雨や雪、水しぶき程度でしたら支障なく使用できますが、水の中につけたり、湿気の多い風呂場などに長時間放置すると故障の原因となることがあります。
** 一般の乾電池と比べて保存性が良く、無使用の状態でも長期保存ができます。

電源について

乾電池を入れる(図A)
付属の単3形乾電池2個を入れます。予備用リチウム電池はあらかじめ単3形乾電池収納部の下に入っています。

- 乾電池ぶたを矢印の方向にずらして開ける
- 単3形乾電池の+と-の向きを正しく入れる
- 乾電池ぶたを閉める

使う電池を選ぶ
電池切換(BATT SELECTOR)スイッチをコインなどで切り換えます。



単3形乾電池：「通常」側
リチウム電池：「予備」側

ご注意
リチウム電池は非常時にお使いいただくことを想定して内蔵していますので、通常は乾電池をお使いください。

乾電池を交換するには
乾電池が消耗してくると、音が小さくなりひずんだりします。そのときは2本とも新しい乾電池に交換してください。

電池の持続時間 JEITA*	(単位：時間)		
	FM	AM	ライト
ソニー単3形(R6)	約37	約44	約4.5
マンガン乾電池			

* JEITA(電子情報技術産業協会)規格による測定値です。実際の電池持続時間は使用する機器の状況により変動する可能性があります。

リチウム電池を交換するには(図B)

予備用のリチウム電池を使えば、万一乾電池が消耗していても、ラジオを使うことができます。1年に1度、防災の日などに電池の確認をしてください。

- 乾電池ぶたを開けて、単3形乾電池を取り出し、リチウム電池ぶたを開ける
- 新しいリチウム電池CR-123A(別売り)の+と-の向きを正しく入れる
- リチウム電池ぶたを閉める
- 単3形乾電池を入れ、乾電池ぶたを閉める

電池の持続時間 JEITA*	(単位：時間)		
	FM	AM	ライト
ソニーリチウム電池 CR-123A	約53	約65	約8

* JEITA(電子情報技術産業協会)規格による測定値です。実際の電池持続時間は使用する機器の状況により変動する可能性があります。

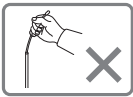
ラジオを聞く

- 電源・バンド(POWER・BAND)スイッチでFMまたはAMを選ぶ
TV(1-3ch)放送を聞く場合はFMに合わせます。
- 選局つまみを回して聞きたい放送局を選ぶ
放送を受信すると同調(Tune)インジケータが点灯します。
- 音量(VOL)つまみを回して音量を調節する

電源を切るには電源・バンドスイッチを「切(OFF)」にします。

受信状態を良くするにはFM・TV(1-3ch)放送 ロッドアンテナを伸ばし、受信状態が最も良くなるように長さや角度を調節します。

- ロッドアンテナの角度を調整するときは、付け根の部分を持ってください。先端部分を持ちたり過剰な力を加えると、アンテナを破損することがあります。



AM放送 指向性のあるアンテナを内蔵しているため、受信状態が最も良くなるようにラジオの向きを変えてください。

イヤホンで聞くときはイヤホンをお(イヤホン)端子につなぎます。イヤホンをつなぐとスピーカーから音は出なくなります。

ご注意

- お(イヤホン)端子にイヤホンを差し込んでいないときは、必ず端子ぶたを閉めておいてください。閉めないで、防滴効果がなくなります。
- 付属のイヤホンは防滴仕様ではありません。イヤホンをご使用のときは、水がかからないようにご注意ください。

* TV(1-3ch)は日本国内のみで受信します。

便利な機能を使う

ライトを使うには
ライト(LIGHT)スイッチを「入(ON)」にします。本体前面にある、ライト窓が照明されます。

キャリングベルト、イヤホンケースを使うには

(図C)
付属のキャリングベルトを本体側面と背面のベルト通しにとりつけます。イヤホンケースはケースの背面の穴にキャリングベルトを通してご使用ください。

電球を取り換える(図D)

- スライドつまみを矢印①の方向にずらし、ライトカバーを矢印②の方向にずらして取りはずす
- 新しい電球と取り換える

ご注意

- ライトを消したあとの電球は非常に熱くなっています。1分以上の時間をあけてから、ライトカバーを開けてください。
- 予備電球はライトカバー内にあります。
- ライトカバーをはずしたままでライトを点灯させないでください。
- 電球の差し込み口に、電球以外のものを差し込まないでください。

新しい電球には3V 160mAの電球をお求めください。ご不明な点は、ソニーのサービス窓口にご相談ください。

使用上のご注意

取り扱いについて

- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
- イヤホンのコードを強く引っばらないでください。
- 次のような場所には置かないでください。
 - 一温度が非常に高い所(40℃以上)や低い所(0℃以下)。
 - 直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
 - 風呂場など湿気の多い所。
 - 一窓を開けきった自動車内(特に夏季)。
 - 一ほこりの多い所。
- ラジオ内部に液体や異物を入れしないでください。
- 汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。シンナーやベンジンは表面をいためますので使わないでください。
- キャッシュカード、定期券など、磁気を利用したカード類をスピーカーに近づけないでください。スピーカーの磁石の影響でカードの磁気に変化して使えなくなることがあります。
- イヤホンをご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはテクニカルインフォメーションセンター、お客様ご相談センターに相談してください。

日本国内でお使いになる場合

- このラジオのテレビ音声回路は、FM放送の受信回路と兼用であるため、一部の地域ではテレビ2、または3チャンネルの音声を受信中、FM放送が混じって聞こえることがあります。このときは、テクニカルインフォメーションセンターまたは、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

防水性についてのご注意

- このラジオは、多少の雨や雪、水しぶきのかかるところでも使える防滴機構になっていますが、次の点に十分ご注意ください。
- 大量に水をかけないでください。
 - 水の中につけないでください。
 - 水がかかったり、水中に落ちた場合は、すぐ引き上げて、乾いた布で水分を拭き取ってください。特に電池ぶた内部は防滴機構ではありません。電池は錆びることがありますので、電池入れの中も以下のように拭き取ってください。
 - 一電池ぶたの開閉は、水のかからないところで、乾いた手で行います。
 - 一電池と、電池入れの中をよく拭き取ります。特に、端子部分に水分が残らないようにします。
 - スピーカー内に水が入った場合は、本体をさかさまにして水を出してください。

万一故障した場合は、内部を開けずに、テクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

主な仕様

受信周波数	FM：76～108MHz (TV1～3チャンネル) ¹⁾ AM：530～1605kHz
スピーカー出力端子	DC3V、単3形乾電池 1個 お(イヤホン)端子 (φ3.5mm ミニジャック) ¹⁾ 個
実用最大出力電源	90mW JEITA ²⁾ DC3V、単3形乾電池 2本 またはリチウム電池 CR-123A 1本
最大外形寸法	約126×98.5×50mm (幅×高さ×奥行) JEITA)
質量	本体 約220g ご使用時 約295g(単3形乾電池、リチウム電池、イヤホン、イヤホンケース、キャリングベルト含む)

¹⁾ 日本国内のみ受信します
²⁾ JEITA(電子情報技術産業協会)規格による測定値です。

付属品
ソニー単3形乾電池(お試用³⁾×2)
イヤホン(1)
イヤホンケース(1)
キャリングベルト(1)
取扱説明書・保証書(1)
ソニーご相談窓口のご案内(1)⁴⁾

³⁾ 付属の乾電池はお試用です。購入する場合はソニーアルカリ乾電池をおすすめします。

⁴⁾ 日本国内モデルのみ

別売りアクセサリ
リチウム電池 CR-123A

本機の仕様および外観は、改良のため予告なしに変更することがありますが、ご了承ください。

保証書とアフターサービス

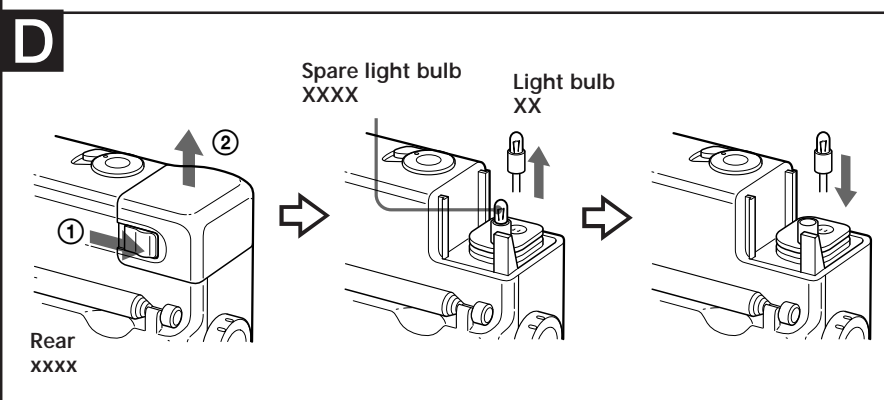
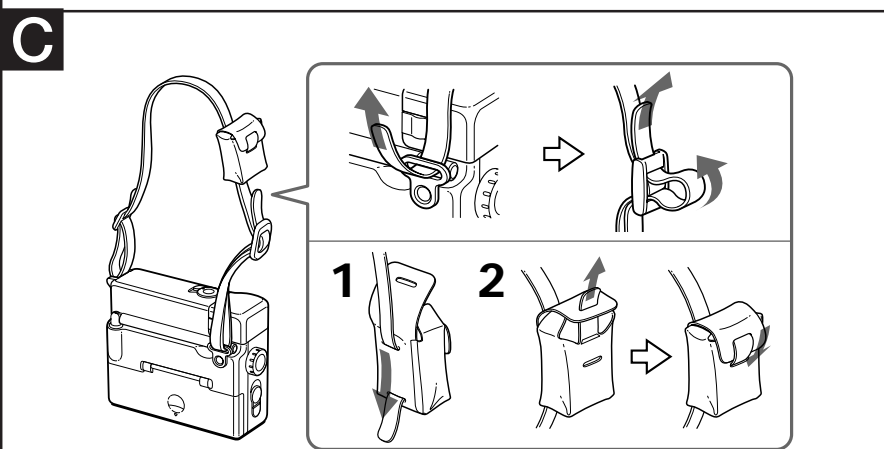
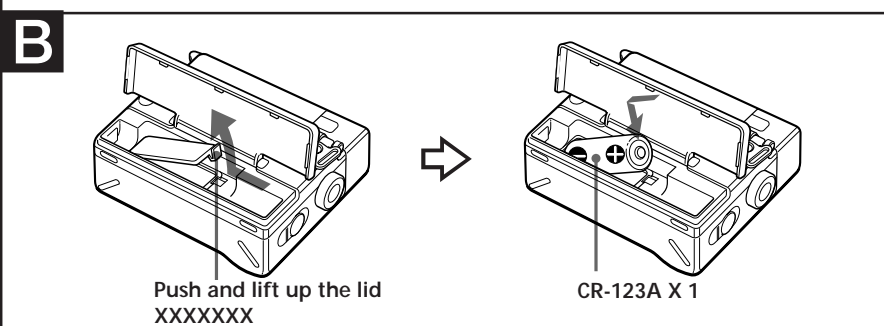
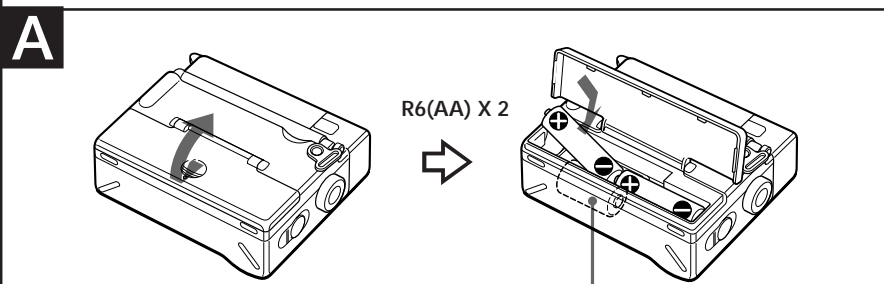
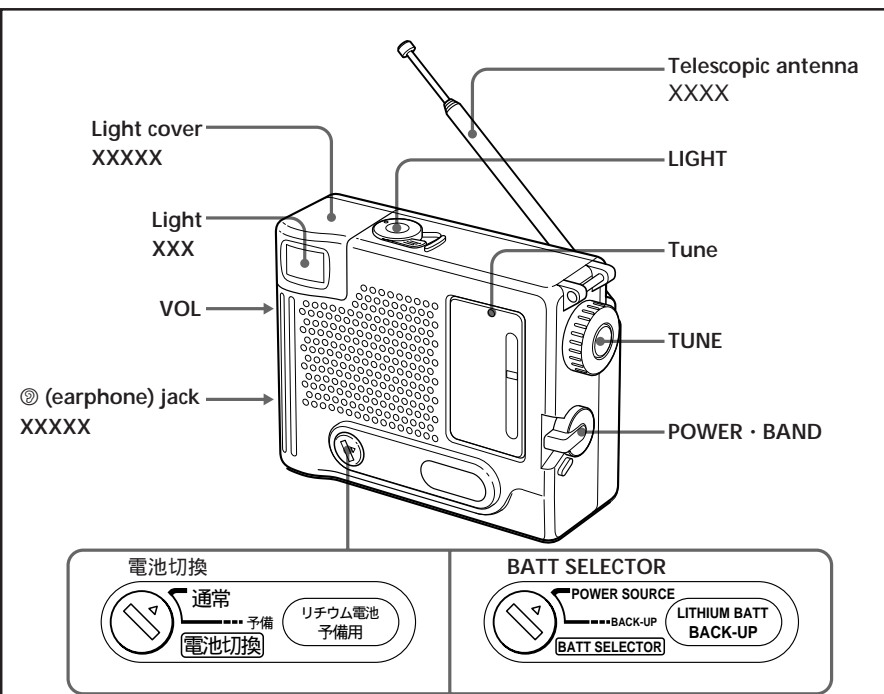
保証書

- この製品には保証書が添付されていますのでお買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて
調子が悪いときはまずチェックをこの説明書をもう一度ご覧になってお調べください。それでも具合が悪いときはお買い上げ店または添付の海外ソニーサービス特約店にご相談ください。保証期間中の修理は 保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。保証期間経過後の修理は 修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

ワールドモデルをお買い上げのお客様へ
海外での保証とアフターサービスについて
●保証期間は、日本国内ではお買い上げ日より1年間、海外では90日間です。
●海外での修理やアフターサービスについてご不明な点は、保証書に記載の海外ソニーサービス特約店にお問い合わせください。

部品の保有期間について
当社ではラジオの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、テクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。



Before You Begin

Thank you for choosing the Sony radio! It will give you many hours of reliable service and listening pleasure. Before operating the radio, please read these instructions thoroughly and retain them for future reference.

Features

A helpful emergency radio for emergencies and disasters

- Water-resistant against light rain and snow*.
- Long-term preservative lithium battery installed**.
- Useful at hand light attached.

* This unit's water-resistance may be used in light rain or snow, do not use the unit in heavy rain or snow, or underwater. Avoid leaving the unit for a long period of time in a humid place like the bathroom which may lead the unit to a malfunction.

**Preservation is better compared to the regular dry batteries. Long-term preservation is possible when not in use.

Power Sources

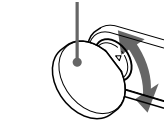
Installing the batteries (see Fig. A)

Insert the supplied two R6 (size AA) batteries. The spare lithium battery is already inserted underneath the dry battery compartment.

- 1 Open the lid towards the arrow.
- 2 Insert two R6 (size AA) with correct polarity.
- 3 Close the lid of the dry battery compartment.

Choosing the Battery

Switch the **BATTERY SELECTOR** with coin.



R6 (size AA) dry batteries: "POWER SOURCE"
Lithium battery: "BACK-UP"

Note

The lithium batteries are for emergency use only. On regular basis, use the dry batteries.

Replacing dry batteries

When the dry batteries become weak, the sound will become weak and distorted, replace all the dry batteries with new ones.

Battery Life (Approx. hours)	(JEITA*)		
	FM	AM	Light
Sony R6 (size AA) battery	37	44	4.5

* Measured by JEITA (Japan Electronics and Information Technology Industries Association) standards. The actual battery life may vary depending on the circumstances of the unit.

Replacing the lithium battery (see Fig. B)

When using the spare lithium battery and if the dry batteries become weak, the radio will still operate. Check the lithium battery once a year.

- 1 Open the dry battery compartment lid and take out the dry batteries, then open the lithium battery compartment lid.
- 2 Insert a lithium battery CR-123A (not supplied) with correct polarity.
- 3 Close the lid of the lithium battery compartment.
- 4 Insert the dry battery and close the lid.

Battery Life (Approx. hours)	(JEITA*)		
	FM	AM	Light
Sony lithium battery CR-123A	53	65	8

* Measured by JEITA (Japan Electronics and Information Technology Industries Association) standards. The actual battery life may vary depending on the circumstances of the unit.

Operating the Radio

- 1 Turn on the radio and select **FM** or **AM** with the **POWER · BAND**.
- 2 Tune in to a station with the **TUNE** dial.
- 3 Adjust **VOL**.

To turn off the radio

Switch **POWER · BAND** to OFF.

To improve radio reception

FM · TV (1-3 ch)*: Extend the telescopic antenna and adjust the length.

Note

Adjust the direction of the antenna by holding the bottom of it. The antenna can be damaged when you move the antenna with excessive force.



AM: Rotate the unit horizontally for optimum reception. A ferrite bar antenna is built in the unit.

When using the earphone

Connect the earphone to Ⓞ (earphone) jack. When the earphone is connected, the speakers will not emit sound.

Notes

- When the earphone is not connected to the Ⓞ earphone jack, be sure to close the earphone cover. If the earphone cover is not closed, this may lead the water-resistance to a malfunction.
- The supplied earphone is not water-resistant, when using the earphone do not splash water on the unit.

* TV (1-3 ch) is received in Japan only.

Useful functions

Using the light

Turn the **LIGHT** switch to ON. The light at the front of the unit will light up.

Attaching the shoulder strap and earphone case (see Fig. C)

Attach the supplied shoulder strap to the strap hole on the side and the rear of the unit. Attach the earphone case to the shoulder strap.

Replacing the light bulb (see Fig. D)

- 1 Move the slide switch (at the rear) toward the arrow ①, then slide the light cover toward the arrow ② to take off the cover.
- 2 Replace with the spare light bulb.

Notes

- When the light is turned off, the light bulb will be hot for a while. Give more than a few minutes for the light bulb and cover to cool down, then open the cover.
- The spare light bulb is inside the light cover.
- Do not turn on the light when the light cover is removed.
- Do not plug in other objects than the light bulb into the light bulb socket.

For a new light bulb use 3V 160 mA light bulbs, please consult the nearest Sony dealer.

Precautions

- Do not drop the unit or give a shock to the unit, or it may cause a malfunction.
- Do not pull on the earphone cord.
- Do not leave the unit in a location near heat sources, or in a place subject to direct sunlight, excessive dust, or mechanical shock.
- Should any solid object or liquid fall into the unit, remove the batteries, and have the unit checked by qualified personnel before operating it any further.
- When the case becomes soiled, clean it with a soft cloth dampened with a mild detergent solution. Never use abrasive cleansers or chemical solvents, as they may mar the case.
- Do not leave magnetic bank cards, magnetic train passes, or other cards containing magnetic information near the speaker. The information on the card may be erased by the magnetism inside the speaker.

On water-resistance

- Do not splash large amount of water on the unit.
- Do not immerse the unit in water.
- Cover the jack with the attached rubber cap when the earphone are not used.
- If the unit is splashed with salt water, wipe clean with a damp cloth, then dry with a soft cloth. Do not wash under running water, do not use soap or detergent, do not dry with an electric hair dryer.
- If the water has got into the speaker, turn the face of the unit down and pour the water out from the speaker.
- Before opening the battery compartment, be sure the outside of the unit is clean and dry.

If you have any questions or problem concerning your unit, please consult the nearest Sony dealer.

Specifications

Frequency range

FM: 76 – 108 MHz (TV: 1-3 ch)*
AM: 530 – 1605 kHz

Speaker

Approx. 4.5 cm (1 3/4 inches) dia., 8 ohms

Power output

90 mW (at 10% harmonic distortion)

Output

Ⓞ jack (minijack)

Power requirements

3V DC, two R6 (size AA) batteries or CR-123A lithium battery

Dimensions

Approx. 126 × 98.5 × 50 mm (w/h/d)
(5 × 4 × 2 in)

Mass

Approx. 220 g (7.8 oz)
Approx. 295 g (10.4 oz) incl. batteries and projecting parts

Supplied accessories

Batteries (2)
Earphone (1)
Earphone case (1)
Shoulder strap (1)

Optional accessories

Lithium battery CR-123A

Design and specifications are subject to change without notice.

* Received in Japan only.